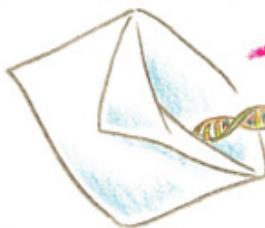




# せいめい おとがみ

～いでんしのふしき～



くらしとバイオプラザ21  
え・ぶん なかむらのりこ

タケシは ゲジゲジまゆげで いろじろの おとこのこ。

ゲジゲジまゆげは パパゆずり。しろいはだは ママそっくり。

ではでは どうして タケシは パパやママに にているの？



それはね、タケシが うまれるまえ  
パパとママから “おてがみ” を もらったから。  
この “おてがみ” は “いでんし” というの。  
タケシの からだのなかに たいせつに  
しまってあるのよ。  
パパからの “おてがみ” には  
ゲジゲジまゆげを つくるほうほうが  
かいてあったの。

ママからの “おてがみ” には  
しろい はだの つくりかた。



だから タケシの まゆげは ゲジゲジで  
はだは しろいのね。



まゆげと はだのいろ だけでは ないの。

タケシの ても あしも いも ちょうも からだじゅう すべてが  
パパとママから もらった“おてがみ”に かいてあった つくりかたで  
つくられているのよ。

「からだだけ？」

いえいえ。

サッカーが じょうずに できるのも、  
うたが あんまり とくいじゃないのも  
みんな パパとママから もらった  
“おてがみ”に かいてあったの。



タケシの すべてが  
パパとママから もらった  
たくさん たくさんの  
“おてがみ”で  
つくられたものなのよ。

「じゃあ、パパとママは その“おてがみ”を だれから もらったの？」

それは、パパとママの おとうさん おかあさん、

つまり タケシの おじいちゃん おばあちゃんから。

おじいちゃんと おばあちゃんは そのまた おとうさんと おかあさんから。

ずうーっと ずうーっと むかしから せんぞ だいだい

“おてがみ”が うけわたされて きたの。



そして、タケシも おおきくなつて  
およめさんを もらつたら、  
かわいい あかちゃんに  
“おてがみ”を あげるんだよ。

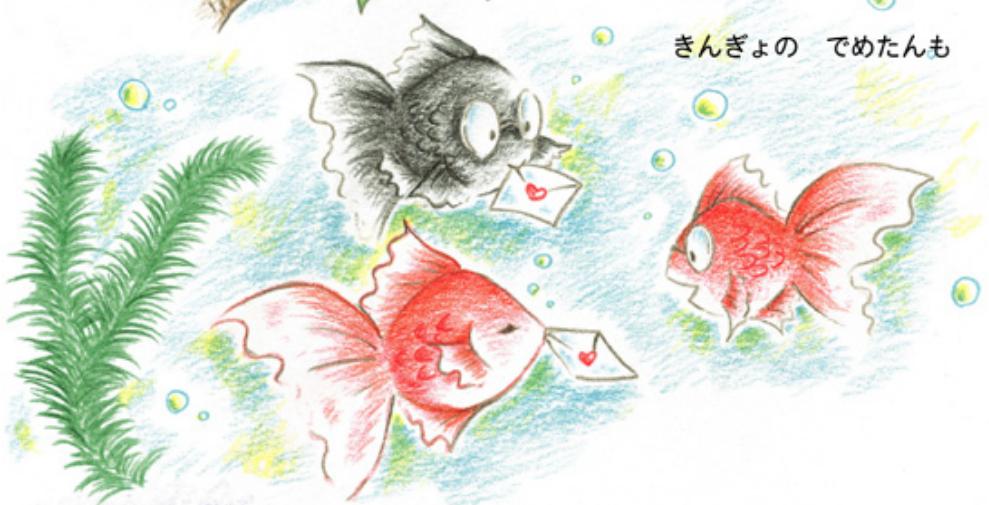


「パパとママから“おてがみ”を もらうのは にんげんだけ？」  
いいえ。いぬのポチも タケシと おんなじように  
ポチの パパとママから たくさんのおてがみを もらって  
うまれてきたの。

ことりの ピーちゃんも



きんぎょの でめたんも



かだんの はなも みんな おんなじ。



いきもの ぜんぶが  
それぞれの パパとママから もらった  
“おてがみ” どおりに  
つくられているのね。

「この“おてがみ”って、いったい なに？」

ちきゅうじょうの すべての いきものが ながい ながーい れきしのなかで  
うけついできた ほくらみんなの たからもの。いのちの“おてがみ”。

「ぼくのおてがみは ぼくだけが もってるんだ。

ほかのだれのとも おなじ じゃないよ。

いのちのかずだけ“おてがみ”があるんだ。」



「この “おてがみ” よんでみたい！」

「あらら、よめない。“あいうえお”で かいてるんじゃないんだ。

にほんご、えいご、フランスご・・・どれもちがう！

いったい なんて かいてあるんだ？」

「そうだ、ハカセに よんでもらおう！」



おやすいごようよ！ひみつの ことばも きまりごとさえ  
わかれば よむのは カンタン！

いのちの “おてがみ”は 4つの もじの くみあわせで  
かいてあるのよ。そこには、いつ、どこで、どんな  
ざいりょうを つくるかってことが  
かいてあるの。



その “おてがみ” どおりに  
つくられた ざいりょうで  
わたしたちの からだは  
できていて  
こうして いきているのね。

でもね、にんげんの もってて “おてがみ” は とっても ながいの。  
ぜんぶで なんと30おく もじ。 よむだけでも ひとつろう でしょ。



せかいの いろんな くにの たくさんのひとが  
10ねん いじょうも かけて やっと よむことが できたよ。

こうして “おてがみ” を よむことによって  
あたらしい くすりや ちりょうほうが できる  
今まで なおせなかつた びょうきが なおせるように なつたり、  
びょうきの よぼうが できるように なるはずよ。

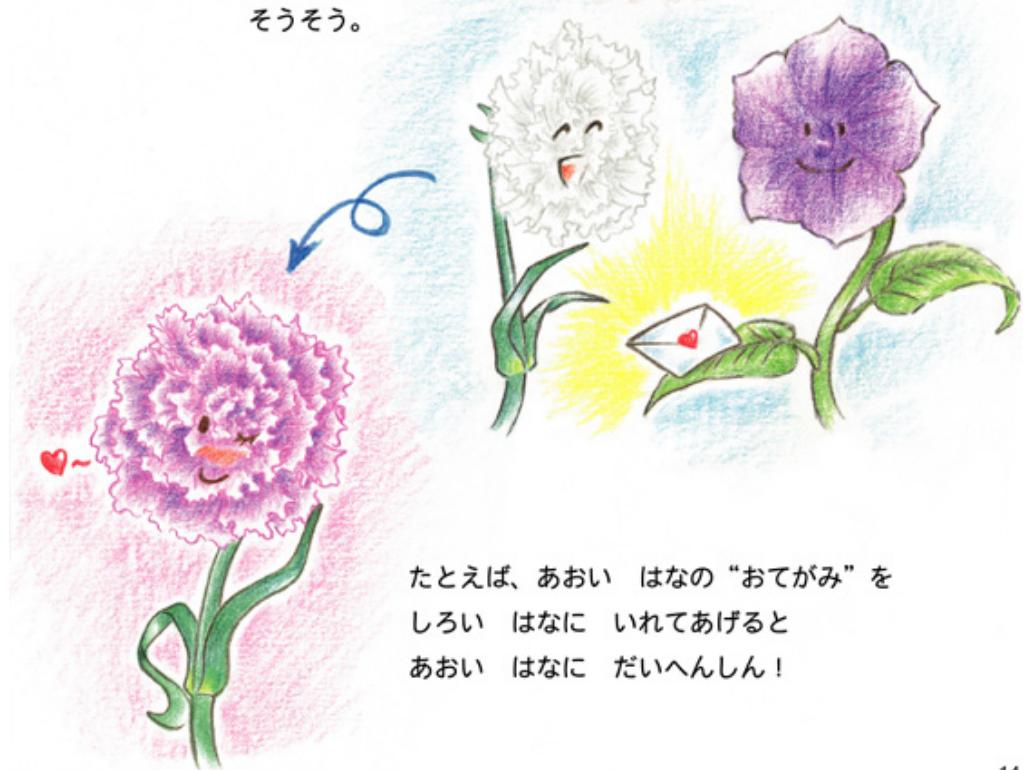


じつはね“おてがみ”を ちょこっと かきかえたり、  
いれかえたりも できるんだ。

「かえちゃうの？！」



そうそう。

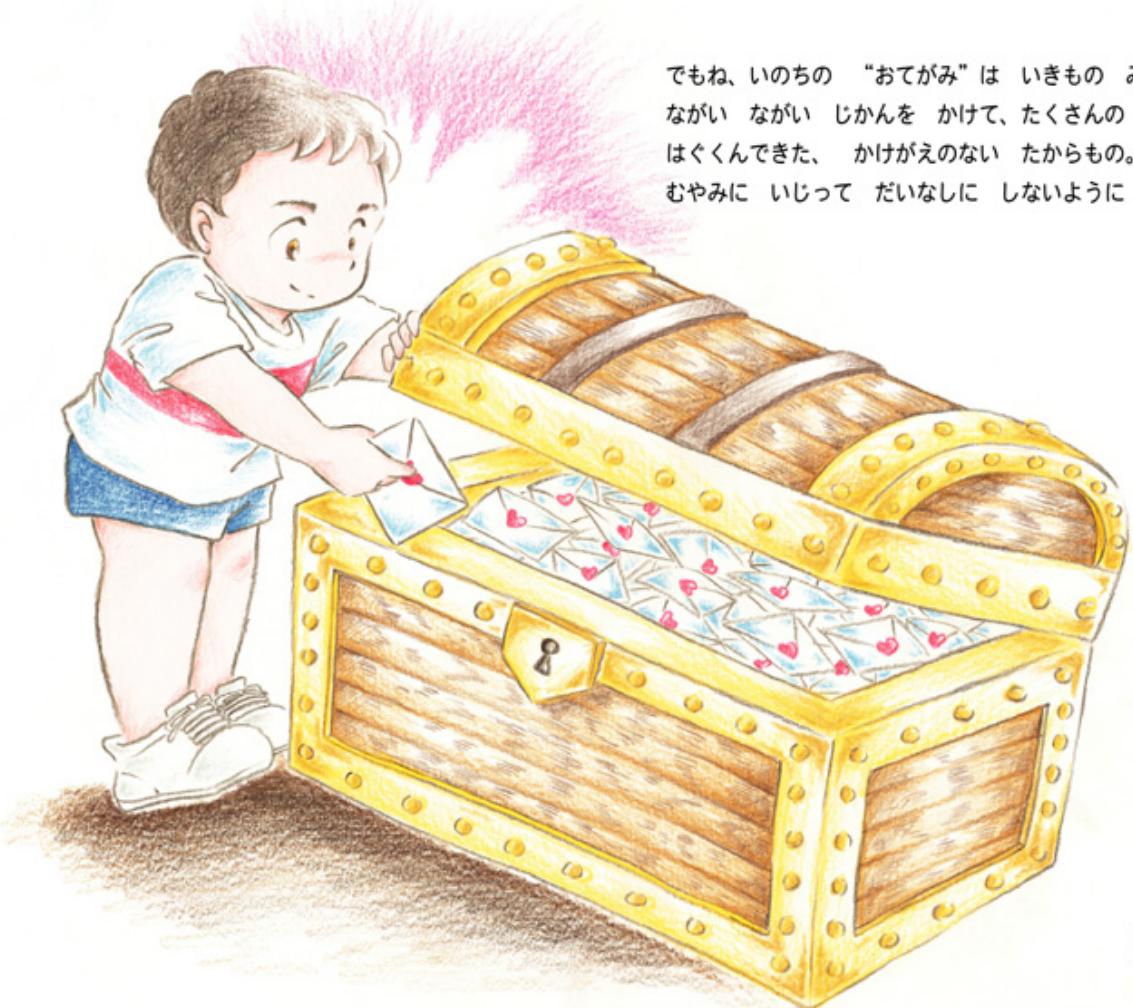


たとえば、あおい はなの“おてがみ”を  
しろい はなに いれてあげると  
あおい はなに だいへんしん！

おなじようにして、びょうきや がいちゅうに まけない やさいや  
えいようの たくさんある やさいが つくられてるの。



あたらしい いきものの たんじょうに  
にんげんが てを かしてあげることが できるように なったんだね。



でもね、いのちの “おてがみ” は いきもの みんなの たからもの。  
ながい ながい じかんを かけて、たくさんの いきものが  
はぐくんできた、かけがえのない たからもの。  
むやみに いじって だいなしに しないように きを つけないとね。

おしまい